

**那須塩原市補助金等審査会報告書**  
**《令和 3 (2021) 年度審査結果》**

**令和 4 (2022) 年 3 月**  
**那須塩原市補助金等審査会**

# 《 目 次 》

はじめに.....	1
<b>第1章 審査方法及び評価の方法.....</b>	<b>2</b>
1 審査の進め方.....	2
2 評価の方法.....	2
(1) 評価基準.....	2
(2) 評価結果による見直しの方向性.....	3
<b>第2章 審査結果.....</b>	<b>4</b>
1 審査結果.....	4
(1) 審査結果の概要.....	4
(2) 審査結果のまとめ.....	5
令和 3(2021)年度那須塩原市補助金等審査会 開催経過報告.....	6
令和 3(2021)年度補助金等審査結果一覧.....	7
令和 3(2021)年度那須塩原市補助金等審査結果.....	10

## はじめに

那須塩原市補助金等審査会（以下「審査会」という。）は、市が独自に交付する補助金等（以下「補助金」という。）について、社会情勢や市民ニーズに照らし、適正なものであるかどうかを審査するため、平成30(2018)年10月、市の附属機関として設置された。

市長からの諮問を受け、当審査会での審査の対象とされた補助金は、213件、約14億円である。これを平成30(2018)年度から令和2(2020)年度までの3年間で、個別に見直しの方向性等を審査することとした。

しかしながら、最終年度となる予定であった令和2(2020)年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に鑑み、審査会の開催を見送り、令和3(2021)年度に改めて審査を行ったところである。

本報告書は、その令和3(2021)年度に7回にわたり審査した59件の補助金に関する審査結果報告である。

これでこの3年間で審査することとした213件の補助金のうち、廃止・統合等したものを除く全189件の補助金の審査がここに終了した。

全ての審査結果をまとめた最終答申は、別冊により改めて行うこととするが、今後、市当局には、3年間にわたる当審査会の審査結果を踏まえ、補助金の適正化を図り、補助金が市民の福祉の向上及び協働によるまちづくりの一層の進展に寄与するものとなるよう努めていただきたい。

令和4(2022)年3月17日

### 那須塩原市補助金等審査会

会	長	中	村	祐	司	
同職務代理者		根	本	義	夫	
委	員	阿	久	津	一	志
委	員	西	岡		恵	理子
委	員	丸	田		浩	之

# 第1章 審査方法及び評価の方法

## 1 審査の進め方

当審査会は、交付される補助金の内容等が社会情勢や市民ニーズに照らし、適正なものであるかどうかを審査し、補助金ごとの見直しの方向性を示すこととする。

審査会における審査の進め方は、原則として次のとおりとした。

### ① 調査票・実績報告等関係資料の提出

事務局から各補助金所管課に、補助金等審査調査票、補助金評価シート、実績報告書など審査に必要な関係資料の提出を求める。

### ② 関係資料の事前審査

所管課から提出された①の関係資料をもとに事前審査を行う。

### ③ 審査会（説明・質疑応答・見直しの方向性等の審議）

各補助金所管課から説明を受け質疑応答を行う。

説明・質疑応答を踏まえ、補助金を評価し、委員合議により個々の補助金の見直しの方向性を示すとともに、審査会意見などを審議する。

### ④ 審査結果の市長報告

補助金ごとに見直しの方向性と審査会意見をまとめた審査結果を市長に報告する。

## 2 評価の方法

### (1) 評価基準

評価は、①目的の公益性・妥当性、②有効性・効率性、③公平性の3つの観点から行った。

#### ① 公益性・妥当性

- ア 市が関与（育成・推進等）すべき事業・活動であるか。
- イ 現在の社会情勢や市民ニーズにあっているか。
- ウ 事業目的は未達成で、今後も補助を継続して行う必要があるか。
- エ 補助の対象範囲は適切であるか。

#### ② 有効性・効率性

- ア 補助金に対して、十分な成果・効果が見込めるか（費用対効果など）。
- イ 市による事業実施と比較して経済合理性、迅速性、専門性等のメリットがあるか。
- ウ 自立的運営や将来的な自走性が見込めるか。

#### ③ 公平性

- ア 他の団体や市民との公平性が保たれているか。

## (2) 評価結果による見直しの方向性

見直しの方向性は、①継続すべき、②改善すべき、③減額すべき、④廃止すべきの4つに分類した。

今後の見直しの方向性	
継続すべき	・継続して補助の必要性が認められる など
改善すべき	・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある ・類似目的補助金の整理統合を検討すべきである ・補助金ではなく、他費目に組替えるべきである など
減額すべき	・費用対効果が低い ・自主財源の確保など自助努力をすべきである ・繰越金、余剰金が多い ・補助対象とすべきでない経費がある ・補助率・補助単価等を下げるべきである など
廃止すべき	・補助目的が達成されている ・公益性、公共性、市の政策目的に合致しない ・社会情勢や市民ニーズに適合せず、必要性が低い ・長期にわたる補助で効果が不明確または乏しい ・会計処理、補助金の使途が適切でない など

## 第2章 審査結果

### 1 審査結果

審査最終年度の令和3(2021)年度は、審査対象の76件の補助金のうち、前年度までに廃止された補助金及び当年度以降に廃止となる補助金17件を除いた59件について審査した。

なお、当審査会による審査は、貴重な税金で賄われている補助金が交付基準に基づき、適正に管理、経理がされているかどうか、その用途が本来の目的に沿っているかどうか、市民の利益のために効果的であるかどうかなどについて、第三者の立場で客観的に判断したものであり、補助金交付団体等の存在意義や活動の内容などを審査・評価したものではないことを念のため申し添える。

令和3(2021)年度分の審査結果について次のとおり報告する。

また、補助金ごとの審査結果及び審査過程における審査会意見は、「令和3(2021)年度那須塩原市補助金等審査結果」のとおりである。

#### (1) 審査結果の概要

令和3(2021)年度審査分の補助金59件の審査結果は次のとおりである。

##### ■総括

(単位：件)

1	令和3(2021)年度審査対象件数	76	
2	すでに廃止又は廃止される件数	17	
3	実審査件数	59	
	審査結果 (見直しの方向性)	① 継続	29
		② 改善	25
		③ 減額	5
		④ 廃止	0

##### ■補助金の補助区分別審査結果一覧

(単位：件)

審査結果 補助区分別	審査結果 (見直しの方向性)				
	継続	改善	減額	廃止	件数
① 個人(政策的)補助	13	6	—	—	19
② 団体運営費補助	6	6	2	—	14
③ イベント補助	9	10	2	—	21
④ 建設事業費補助	1	—	—	—	1
⑤ その他事業費補助	—	3	1	—	4
合計	29	25	5	—	59

■各部局別審査結果一覧

(単位：件)

部局別 審査結果	審査結果（見直しの方向性）				
	継 続	改 善	減 額	廃 止	件 数
企 画	1	1	—	—	2
総 務	—	—	—	—	—
生活環境	—	—	—	—	—
保健福祉	—	—	—	—	—
子ども未来	8	4	—	—	12
産業観光	4	11	4	—	19
建 設	—	—	—	—	—
教 育	12	3	—	—	15
支 所	4	6	1	—	11
議会事務局	—	—	—	—	—
合 計	29	25	5	—	59

※審査対象補助金を選定した時点(平成 30(2018)年度)の部局別に分類している。

(2) 審査結果のまとめ

59 件の審査の結果、継続すべきとした補助金と改善及び減額すべきとした補助金の割合は、5：5 という結果になった。

継続すべきとした補助金の中にも、補助金の評価・検証を十分に行う必要があるものや、個々の補助金としては問題がないものの、関係課が連携を図ることで統廃合が可能なものが見受けられた。補助金の交付に当たっては、市全体でランドデザインを描き、ランドデザインに基づき関係各課が連携を図る必要がある。

なお、一部委員からは、改善すべきや減額すべきとしたものの中には、公平性や公益性の観点から直ちに見直しが必要な補助金が含まれるとの指摘や、関係者と一体となり、補助金交付団体の補助対象経費の考え方など、さらに踏み込んだ課題解決を目指すべきであるとの指摘があった。

当審査会における審査の過程で議論された課題等について、今後の効果的・効率的な行財政運営を推進するための一助とし、必要な見直しを検討されたい。

## 令和3(2021)年度那須塩原市補助金等審査会 開催経過報告

令和3(2021)年

- 5月13日 ○第1回那須塩原市補助金等審査会 開催  
・第1回審査分の補助金7事業の概要・関係資料の説明、質疑応答  
・委員合議により、見直しの方向性及び審査会意見の審議
- 7月 8日 ○第2回那須塩原市補助金等審査会 開催  
・第2回審査分の補助金8事業の概要・関係資料の説明、質疑応答  
・委員合議により、見直しの方向性及び審査会意見の審議
- 7月27日 ○第3回那須塩原市補助金等審査会 開催  
・第3回審査分の補助金11事業の概要・関係資料の説明、質疑応答  
・委員合議により、見直しの方向性及び審査会意見の審議
- 8月12日 ○第4回那須塩原市補助金等審査会 開催  
・第4回審査分の補助金12事業の概要・関係資料の説明、質疑応答  
・委員合議により、見直しの方向性及び審査会意見の審議
- 9月30日 ○第5回那須塩原市補助金等審査会 開催  
・第5回審査分の補助金5事業の概要・関係資料の説明、質疑応答  
・委員合議により、見直しの方向性及び審査会意見の審議
- 10月14日 ○第6回那須塩原市補助金等審査会 開催  
・第6回審査分の補助金7事業の概要・関係資料の説明、質疑応答  
・委員合議により、見直しの方向性及び審査会意見の審議
- 10月28日 ○第7回那須塩原市補助金等審査会 開催  
・第7回審査分の補助金9事業の概要・関係資料の説明、質疑応答  
・委員合議により、見直しの方向性及び審査会意見の審議

令和4(2022)年

- 2月21日 ○那須塩原市補助金等審査会報告書《令和3(2021)年度審査結果》(素案)及び那須塩原市補助金等審査会審査結果(最終答申)《平成30(2018)年度～令和3(2021)年度》(素案)の確認・決定

※新型コロナウイルス感染症対策として、ビデオ会議システムを併用して開催した。



## 令和3(2021)年度補助金等審査結果一覧

※   廃止等により審査対象外

※ 「所属」は、審査時点の所属としている。

(単位:円)

No.	審査会	所属	補助金・交付金の名称	補助区分	令和3(2021)年度予算額	審査結果 (見直しの方向性)	備考
1	1回目	市民協働推進課	男女共同参画フォーラム実行委員会運営交付金	③イベント補助	800,000	改善すべき	
2		市民協働推進課	結婚支援事業補助金	③イベント補助	100,000	継続すべき	
3		商工観光課	黒磯さくら祭補助金	③イベント補助	648,000	継続すべき	
4		商工観光課	那須野巻狩まつり実行委員会補助金	③イベント補助	18,000,000	改善すべき	
5		商工観光課	黒磯巻狩太鼓運営費補助金	②団体運営費補助	153,000	継続すべき	
6		商工観光課	巻狩踊りお囃子会運営費補助金	②団体運営費補助	108,000	継続すべき	
7		商工観光課	盆踊り大会補助金	③イベント補助	1,256,000	改善すべき	
8		商工観光課	イベント活動支援事業補助金	③イベント補助	0		R1廃止
9	2回目	(西)総務税務課	開こん記念祭実行委員会補助金	③イベント補助	4,500,000	減額すべき	
10		(西)産業観光建設課	那須野が原西部田園空間博物館運営協議会運営費補助金	②団体運営費補助	740,000	改善すべき	
11		(西)産業観光建設課	西那須野商店街活性化推進事業費補助金	③イベント補助	200,000	改善すべき	
12		(西)産業観光建設課	市内商工会交流事業補助金	③イベント補助	0		R1廃止
13		(西)産業観光建設課	西那須野ふれあいまつり実行委員会補助金	③イベント補助	8,400,000	改善すべき	
14		(西)産業観光建設課	西那須野ふれあいまつり整備事業補助金	④建設事業費補助	0		R1廃止
15		生涯学習課	西那須野産業文化祭運営費補助金	③イベント補助	4,900,000	継続すべき	
16		スポーツ振興課	関東学生トライアスロン選手権那須塩原大会補助金	③イベント補助	1,500,000	継続すべき	
17		スポーツ振興課	那須塩原ハーフマラソン補助金	③イベント補助	5,850,000	継続すべき	
18		スポーツ振興課	那須塩原クリテリウム補助金	③イベント補助	1,000,000	継続すべき	
19	3回目	学校教育課	教育振興会運営費補助金	②団体運営費補助	5,149,000	改善すべき	
20		学校教育課	手をつなぐ親の会運営費補助金	②団体運営費補助	298,000	改善すべき	
21		学校教育課	ことばを育てる親の会運営費補助金	②団体運営費補助	146,000	改善すべき	
22		学校教育課	幼保小連絡協議会運営費補助金	②団体運営費補助	225,000	継続すべき	
23		学校教育課	小中学校等児童生徒スポーツ等振興補助金	③イベント補助	2,200,000	継続すべき	小学校
24		学校教育課	小中学校等児童生徒スポーツ等振興補助金	③イベント補助	16,000,000	継続すべき	中学校
25		学校教育課	小中学校等遠距離通学児童生徒に対する通学費助成金	①個人補助	116,000	継続すべき	小学校
26		学校教育課	小中学校等遠距離通学児童生徒に対する通学費助成金	①個人補助	748,000	継続すべき	中学校
27		学校教育課	特別支援学校及び特別支援学級への通学・通級児童生徒の通学費及び帰省費助成金	①個人補助	638,000	継続すべき	小学校
28		学校教育課	特別支援学校及び特別支援学級への通学・通級児童生徒の通学費及び帰省費助成金	①個人補助	200,000	継続すべき	中学校
29		学校教育課	中学生海外交流事業運営費補助金	②団体運営費補助	9,000,000	継続すべき	

(単位：円)

No.	審査会	所属	補助金・交付金の名称	補助区分	令和3(2021)年度予算額	審査結果 (見直しの方向性)	備考
30	4回目	保育課	民間育児サービス施設入所児童保育料減免補助金	①個人補助	252,000	継続すべき	
31		保育課	民間育児サービス施設入所児童第三子以降保育料補助金	①個人補助	2,448,000	改善すべき	
32		保育課	発達支援児保育事業費補助金	①個人補助	58,580,000	改善すべき	
33		保育課	日本スポーツ振興センター災害共済掛金保護者負担軽減事業費補助金	①個人補助	868,000	継続すべき	
34		保育課	園外保育実施事業費補助金	①個人補助	1,344,000	継続すべき	
35		保育課	園児健康診断等事業費補助金(眼科健診)	①個人補助	3,136,000	継続すべき	眼科健診
36		保育課	園児健康診断等事業費補助金(尿検査)	①個人補助	884,000	継続すべき	尿検査
37		保育課	第三者評価受審事業費補助金	①個人補助	900,000	継続すべき	
38		保育課	延長保育事業費補助金	①個人補助	960,000	継続すべき	
39		保育課	私立幼稚園就園奨励費補助金	①個人補助	0		R2廃止
40		保育課	わんぱく保育支援事業補助金(第2子等保育料減免事業)	①個人補助	0		R2廃止
41		保育課	わんぱく保育支援事業補助金(預かり保育料保護者負担軽減事業)	①個人補助	0		R2廃止
42		保育課	わんぱく保育支援事業補助金(幼稚園健康診断事業)	①個人補助	154,000	改善すべき	
43		保育課	わんぱく保育支援事業補助金(特別支援サポート事業)	①個人補助	28,616,000	改善すべき	
44		保育課	わんぱく保育支援事業補助金(子育て支援事業)	①個人補助	3,800,000	継続すべき	
45		5回目	農務畜産課	なすしおばらし畜産フェア事業費補助金	③イベント補助	1,300,000	改善すべき
46	商工観光課		中小企業退職金共済加入促進補助金	①個人補助	3,600,000	改善すべき	
47	商工観光課		勤労青少年ホーム利用者会運営補助金	②団体運営費補助	0		R1廃止
48	商工観光課		中小企業者事業資金保証料補助金	①個人補助	71,056,000	改善すべき	
49	商工観光課		那須塩原市中心市街地活性化事業費補助金	③イベント補助	2,160,000	改善すべき	黒磯駅前活性化事業補助金をNo.50と統合し、団体運営費補助からイベント補助に変更(R1)
50	商工観光課		西那須野中心市街地イベント活動支援事業補助金	③イベント補助	0		No.49と統合
51	商工観光課		西那須野中心市街地まちづくり活動推進事業補助金	⑤その他	0		No.50と統合
52	商工観光課		空き店舗対策チャレンジショップ設置事業補助金	①個人補助	0		R1受付分まで実施(R2廃止) R2～別補助金へ移行
53	商工観光課		企業立地促進奨励金	①個人補助	111,000,000	継続すべき	
54	6回目	商工観光課	市内共通商品券発行補助金	⑤その他	0		プレミアム分 R2廃止
55		商工観光課	市内共通商品券発行補助金	⑤その他	0		事務費分 R2廃止
56		商工観光課	商工振興事業費補助金	⑤その他	1,080,000	改善すべき	
57		商工観光課	経営革新事業補助金	⑤その他	0		No.56と統合
58		商工観光課	那須塩原市商工会運営費補助金	②団体運営費補助	15,652,000	改善すべき	
59		(西)産業観光建設課	西那須野商工会運営費補助金	②団体運営費補助	7,480,000	改善すべき	

(単位：円)

No.	審査会	所属	補助金・交付金の名称	補助区分	令和3(2021)年度予算額	審査結果 (見直しの方向性)	備考
60	6回目	商工観光課	市内商工会交流事業補助金	⑤その他	0		R2廃止
61		商工観光課	商工業祭補助金	③イベント補助	450,000	減額すべき	
62		商工観光課	地域活性化イルミネーション事業費補助金	③イベント補助	900,000	改善すべき	黒磯駅前、那須塩原駅前
63		(西)産業観光建設課	地域活性化イルミネーション事業費補助金	③イベント補助	450,000	改善すべき	西那須野駅前
64		商工観光課	創業セミナー開催事業費補助金	⑤その他	1,260,000	改善すべき	No. 65と統合し、那須塩原市商工会創業支援事業補助金から名称変更
65		商工観光課	西那須野商工会創業支援事業補助金	⑤その他	0		No. 64と統合
66	7回目	商工観光課	那須野ふるさと花火大会補助金	③イベント補助	3,930,000	改善すべき	隔年実施
67		商工観光課	一般社団法人那須塩原市観光局運営費補助金	②団体運営費補助	46,754,000	減額すべき	
68		商工観光課	一般社団法人那須塩原市観光局観光誘客促進事業費補助金	⑤その他	78,000,000	減額すべき	
69		商工観光課	黒磯観光協会板室温泉誘客特別対策費補助金	⑤その他	0		R1廃止
70		商工観光課	塩原温泉活性化推進協議会補助金	②団体運営費補助	2,500,000	減額すべき	
71		(塩)産業観光建設課	箒川沿岸取水施設堰上げ補助金	④建設事業費補助	628,000	継続すべき	
72		(塩)産業観光建設課	栃木県自然公園美化推進費補助金	②団体運営費補助	1,170,000	継続すべき	
73		(塩)産業観光建設課	観光振興補助金	⑤その他	4,300,000	改善すべき	
74		(塩)産業観光建設課	塩原温泉ビジターセンター運営協議会補助金	②団体運営費補助	9,800,000	継続すべき	
75		(塩)産業観光建設課	塩原温泉まつり運営費補助金	③イベント補助	720,000	継続すべき	
76	(塩)産業観光建設課	塩原温泉湯けむりゲートボール大会運営費補助金	③イベント補助	0		R2廃止	
合計					549,007,000		

## 令和3(2021)年度那須塩原市補助金等審査結果

補助金名称	1 男女共同参画フォーラム実行委員会運営交付金
担当課	市民協働推進課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	男女共同参画の推進は市にとって必要なものであり、そのためには継続して補助の必要性があるが、その手段として、講演だけではなく市民が参加する事業などを検討すべきである。

補助金名称	2 結婚支援事業補助金
担当課	市民協働推進課
見直しの方向性	継続すべき ・継続して補助の必要性が認められる
委員会意見	継続して補助の必要性が認められるが、補助金の交付に当たっては、効果的な事業内容になっているかをしっかりと判断するとともに、参加後の婚姻数など事業実施後の状況の把握にも努めるべきである。

補助金名称	3 黒磯さくら祭補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	継続すべき ・継続して補助の必要性が認められる
委員会意見	継続して補助の必要性が認められるが、同じような補助金は、統一した考え方で審査等をすべきであり、補助金によって担当課が異なる、補助金の地域差があるといった状況は課題として捉えるべきである。

補助金名称	4 那須野巻狩まつり実行委員会補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	事業費に加え、職員の人件費も含めると多額の費用がかかっていることから、費用対効果を検証し、祭を開催する以外の形で事業の目的を達成する方法がないかを検討してほしい。 また、運営を外部へ移行する場合には、結果的に費用が膨らむことも考えられるため、慎重に検討すべきである。

補助金名称	5 黒磯巻狩太鼓運営費補助金 6 巻狩踊りお囃子会運営費補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	継続すべき ・継続して補助の必要性が認められる
委員会意見	継続して補助の必要性が認められるが、補助金の使途だけではなく、補助団体の決算状況を精査した上で補助金の交付を行うべきである。現在のように、支出のほとんどが食糧費であったり、繰越金が多額になるような場合は、自主財源での運営も検討してもらう必要がある。

補助金名称	7 盆踊り大会補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	継続して補助の必要性はあるが、地域で補助状況のばらつきが見られるため、統一する意識を持ってほしい。 また、同じような事業に対する補助は同じ部署が担当をするなど、統一した考え方で補助金が交付できる体制を作してほしい。

補助金名称	9 開こん記念祭実行委員会補助金
担当課	西那須野支所総務税務課
見直しの方向性	減額すべき ・費用対効果が低い ・補助対象とすべきでない経費がある（バス代） ・リモートの導入やほかの事業との連携を検討すべき
委員会意見	費用対効果が低く、事業の在り方自体を検討すべきである。 式典という形にこだわらずに内容を見直すとともに、同じく「開拓」をテーマとする他事業との連携も検討し、広く市民に開拓について知ってもらうような仕組みを作るべきである。 また、大人数を集めるのではなく、リモートの導入についても検討してほしい。

補助金名称	10 那須野が原西部田園空間博物館運営協議会運営費補助金 11 西那須野商店街活性化推進事業費補助金 13 西那須野ふれあいまつり実行委員会補助金
担当課	西那須野支所産業観光建設課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	地域間の補助のバランスなど、市全体の補助金の在り方について、企画政策課や財政課などの部署が全体を見通して検討すべきである。 また、担当課としても問題意識を持って取り組むべきである。

補助金名称	15 西那須野産業文化祭運営費補助金
担当課	生涯学習課
見直しの方向性	継続すべき ・継続して補助の必要性が認められる
委員会意見	担当課として問題意識を持ち、改善に取り組んでいると感じられるため、引き続き、補助金の統廃合を進めてほしい。 ただし、市全体の祭として名称の変更を検討すべきである。 また、文化という分野において費用対効果を求めるのは難しい部分もあると思うが、費用対効果を意識して経費の削減に取り組んでほしい。 なお、変更や統廃合に当たっては、広く市民の意見を集めたり、今までの経緯を踏まえて判断すべきである。

補助金名称	16 関東学生トライアスロン選手権那須塩原大会補助金 17 那須塩原ハーフマラソン補助金 18 那須塩原クリテリウム補助金
担当課	スポーツ振興課
見直しの方向性	継続すべき ・継続して補助の必要性が認められる
委員会意見	担当課として、来場手段や観戦方法など問題意識を持っている点は、改善できるよう取り組んでほしい。

補助金名称	19 教育振興会運営費補助金
担当課	学校教育課
見直しの方向性	改善すべき ・補助金ではなく他費目に組替えるべきである
委員会意見	<p>教育振興会が実施すべき事業を精査し、教育委員会等が実施すべき事業ときちんと区別することで、補助金を使い勝手の良い財源として活用されないようにすべきである。</p> <p>特に、研修は、教員に必要な自己研鑽のために行われるものだが、教育委員会から旅費が支給されない事業などを補助の対象にすべきではないか。</p> <p>また、引き続き、事務負担を軽減するという考えを持って取り組んでほしい。</p>

補助金名称	20 手をつなぐ親の会運営費補助金 21 ことばを育てる親の会運営費補助金
担当課	学校教育課
見直しの方向性	改善すべき ・補助金の一本化を検討すべき
委員会意見	<p>団体ごとに補助金を分ける必要はなく、本部と支部というような運営方法を取り入れ、補助金の一本化を検討すべきである。</p> <p>一本化をすることで、地区による差をなくし、平準化を図ることができるとともに、事務の負担軽減にもつながる。また、本部と支部というような運営方法にすることで、団体間で連絡協議ができるというメリットもある。</p>

補助金名称	22 幼保小連絡協議会運営費補助金 23 小中学校等児童生徒スポーツ等振興補助金（小学校） 24 小中学校等児童生徒スポーツ等振興補助金（中学校） 25 小中学校等遠距離通学児童生徒に対する通学費助成金（小学校） 26 小中学校等遠距離通学児童生徒に対する通学費助成金（中学校） 27 特別支援学校及び特別支援学級への通学・通級児童生徒の通学費及び帰省費助成金（小学校） 28 特別支援学校及び特別支援学級への通学・通級児童生徒の通学費及び帰省費助成金（中学校）
担当課	学校教育課
見直しの方向性	継続すべき ・継続して補助の必要性が認められる

補助金名称	29 中学生海外交流事業運営費補助金
担当課	学校教育課
見直しの方向性	継続すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して補助の必要性が認められる</li> <li>・リモートの積極的な活用を検討すべき</li> </ul>
委員会意見	現地に行かない生徒もリモートで参加するなど、参加者以外にも交流の効果が広がるような方法を取り入れるべきである。

補助金名称	30 民間育児サービス施設入所児童保育料減免補助金
担当課	保育課
見直しの方向性	継続すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して補助の必要性が認められる</li> </ul>
委員会意見	認可保育園と認可外保育施設の保育料負担額の平準化を目的とするのであれば補助の必要性はあるが、補助金の目的を踏まえた上で、補助対象者を整理し、終期は明確にすべきである。

補助金名称	31 民間育児サービス施設入所児童第三子以降保育料補助金
担当課	保育課
見直しの方向性	改善すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の額について、他市のように一人当たりの額を決めて交付すべきである。</li> </ul>
委員会意見	補助金の額について、他市のように一人当たりの額を決めて交付すべきである。 また、適切な補助のためにも、月当たりや一人当たりでどれくらい補助をしているかなど、補助の実態を把握すべきである。

補助金名称	32 発達支援児保育事業費補助金
担当課	保育課
見直しの方向性	改善すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある</li> </ul>
委員会意見	補助額を障害児一人当たりで設定するなど、算定根拠を見直す必要がある。 また、加配に対する補助とするならば、申請どおりに職員が配置されているかをきちんと検証すべきである。



補助金名称	33 日本スポーツ振興センター災害共済掛金保護者負担軽減事業費補助金
担当課	保育課
見直しの方向性	継続すべき ・受益者負担について検討すべきである
委員会意見	継続して補助の必要性はあるが、掛金の受益者負担を検討すべきである。

補助金名称	34 園外保育実施事業費補助金
担当課	保育課
見直しの方向性	継続すべき ・継続して補助の必要性が認められる

補助金名称	35 園児健康診断等事業費補助金（眼科健診） 36 園児健康診断等事業費補助金（尿検査）
担当課	保育課
見直しの方向性	継続すべき ・継続して補助の必要性が認められる
委員会意見	任意の健診等であるため、診療医報酬以外の一部費用を受益者負担とするような検討が必要である。

補助金名称	37 第三者評価受審事業費補助金 38 延長保育事業費補助金
担当課	保育課
見直しの方向性	継続すべき ・継続して補助の必要性が認められる

補助金名称	42 わんぱく保育支援事業補助金（幼稚園健康診断事業）
担当課	保育課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	類似目的補助金（No.35、36 園児健康診断等事業費補助金（眼科健診、尿検査））との整合性をとるとともに、幼稚園への補助状況を把握した上で、補助対象事業を整理し、必要な補助をすべきである。

補助金名称	43 わんぱく保育支援事業補助金（特別支援サポート事業）
担当課	保育課
見直しの方向性	改善すべき ・類似目的補助金（No.22 発達支援時保育事業費補助金）との整合性をとるべきである
委員会意見	通う施設に関わらず、障害児が同じ待遇を受けられるようにすべきである。 また、類似目的補助金（No.22 発達支援時保育事業費補助金）との整合性をとるべきである。

補助金名称	44 わんぱく保育支援事業補助金（子育て支援事業）
担当課	保育課
見直しの方向性	継続すべき ・国、県の補助金との重複がないよう、正確に実績等の確認をした上で交付すべきである
委員会意見	継続して補助の必要性が認められるが、国、県の補助金との重複がないよう、きちんと実績等の確認をした上で交付すべきである。

補助金名称	45 なすしおばらし畜産フェア事業費補助金
担当課	農務畜産課
見直しの方向性	改善すべき ・段階的に補助金の見直しを行い、最終的には廃止とすべきである
委員会意見	事業の実施状況から、産業文化祭の負担金が軽減されれば、自走も可能であると思われる。 負担金について産業文化祭との協議を進めるとともに、出店料を集めて自主財源を確保するなど、自走に向けて段階的に見直しを行い、最終的には補助金を廃止すべきである。 なお、出店料は、出店による収益の状況や、新型コロナウイルス感染症による影響などを考慮して決定すべきである。

補助金名称	46 中小企業退職金共済加入促進補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	<p>中小企業退職金共済という制度は、加入者にも事業者にもメリットがあり、また、個人で資金を増やせることで将来的に市の財政負担の軽減にもつながることから、積極的に加入してもらうべきものであり、継続して補助の必要性はある。</p> <p>しかし、加入者数などの目標や終期の設定が曖昧になっており、改善の余地がある。事業者のニーズを把握して補助金の内容に反映させる、PRに力を入れるなど、改善に向けて積極的に取り組むべきである。</p>

補助金名称	48 中小企業者事業資金保証料補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	<p>継続して補助の必要性はあるが、加入者数などの目標や終期の設定が曖昧になっており、改善の余地がある。</p> <p>ほかの融資制度の内容や活用状況等を把握に努め、市補助金の内容や補助金額に反映すべきである。</p>

補助金名称	49 那須塩原市中心市街地活性化事業費補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	改善すべき ・類似目的補助金の整理統合を検討すべきである
委員会意見	<p>駅を中心とする考え方にとらわれず、新しい街づくりについて、市としてより大きなロードマップを描き、補助金についても整理統合を図るべきである。</p> <p>また、いずれは団体が自立して地域活性化に取り組むことが望ましく、団体が自主財源を活用し、補助金額を減額、最終的には廃止できるような仕組み作りが必要である。</p> <p>なお、長期にわたり補助が続くことで既得権益化のおそれがあるため、補助金ありきの活動とならないよう補助団体にも意識してもらうほか、活動がほかの地域や団体にも広がるようにしてほしい。</p>

補助金名称	53 企業立地促進奨励金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	継続すべき ・継続して補助の必要性がある

補助金名称	56 商工振興事業費補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	補助金の費用対効果を高めるため、講習会の対象者を地区によって限定せず、参加者が参加しやすいような形になるよう、市から商工会に働きかけるべきである。

補助金名称	58 那須塩原市商工会運営費補助金 59 西那須野商工会運営費補助金
担当課	商工観光課 西那須野支所産業観光建設課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	経営指導員の人件費補助であるため、補助金の額は、1事業者に対する経営指導員の必要人数を根拠として積算するとともに、適正な人員配置となっていることを確認した上で補助金を交付すべきである。 また、市内商工会を一本化するのが合理的であり、補助金を出している以上、市としても合併にむけて積極的に働きかけるべきである。

補助金名称	61 商工産業祭補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	減額すべき ・自主財源の確保など自助努力をすべきである
委員会意見	担当課としても自走が可能という判断をしていることから、補助団体に自主財源の確保を促したり、段階的に補助金を減額したりするなど、補助金の廃止に向けて具体的な取組みをすべきである。

補助金名称	62 地域活性化イルミネーション事業費補助金（黒磯駅前、 那須塩原駅前） 63 地域活性化イルミネーション事業費補助金（西那須野駅前）
担当課	商工観光課 西那須野支所産業観光建設課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	継続して補助の必要性はあるが、現在の補助金額ありきではなく、事業内容を精査し、内容に応じた額を交付すべきである。

補助金名称	64 創業セミナー開催事業費補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	事業の充実や、参加者の交流機会の増加という面においても、商工会ごとではなく、市全体で1つのセミナーを開催すべきである。 また、合同開催とすることで、商工会合併の足掛かりにもなるのではないかと。

補助金名称	66 那須野ふるさと花火大会補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	改善すべき ・継続して補助の必要性はあるが、改善すべき事項がある
委員会意見	那須町からの補助金が増額できないか早急に調整すべきである。 また、自治会からの寄附の在り方についても早急に見直すとともに、外部の人間による監査を取り入れるなど、事業費が適切に運用されるようにすべきである。 事業終了後は必要額のみを残して精算し、繰越金が多額にならないようにすべきである。

補助金名称	67 一般社団法人那須塩原市観光局運営費補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	減額すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率、補助単価等を定めるべきである</li> </ul>
委員会意見	<p>人件費は、共通の人事管理・給与表を作成し、作成した給与表を上限として補助金を積算すべきである。</p> <p>また、事務量に対し、適正な人員配置となっているのか検討すべきである。人件費が妥当な金額になっているのか、必要額を精査した上で補助金額を決定してほしい。</p>

補助金名称	68 一般社団法人那須塩原市観光局観光誘客促進事業費補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	減額すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>費用対効果が低い</li> <li>自主財源の確保など自助努力をすべきである</li> <li>補助率、補助単価等を定めるべきである</li> </ul>
委員会意見	<p>観光に関する補助金は、市として観光事業のグランドデザインを描き、庁内外における事業の分担等を整理した上で整理統合すべきである。</p> <p>また、補助金の額は、事業1つ1つの有効性を検討し、実施の可否を判断することで積算すべきである。</p> <p>それぞれの事業の具体的な指標や目標を定め、効果を検証することで費用対効果を高めるとともに、自主財源の確保にも取り組むべきである。</p>

補助金名称	70 塩原温泉活性化推進協議会補助金
担当課	商工観光課
見直しの方向性	減額すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象とすべきでない経費がある</li> </ul>
委員会意見	<p>補助対象とすべきでない経費があり、補助金を減額すべきである。</p> <p>また、補助対象事業のうち、植樹等の県等補助金の対象になるものについては、ほかの補助金を積極的に活用すべきである。</p>

補助金名称	71 箒川沿岸取水施設堰上げ補助金 72 栃木県自然公園美化推進費補助金
担当課	塩原支所産業観光建設課
見直しの方向性	継続すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>継続して補助の必要性が認められる</li> </ul>

補助金名称	73 観光振興補助金
担当課	塩原支所産業観光建設課
見直しの方向性	改善すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>・類似目的補助金の整理統合を図るべきである</li> </ul>
委員会意見	観光に関する補助金は、市として観光事業のグランドデザインを描き、庁内外における事業の分担等を整理した上で整理統合すべきである。 具体的には、那須塩原市観光局観光誘客促進事業費補助金との整理統合を検討すべきである。

補助金名称	74 塩原温泉ビジターセンター運営協議会補助金
担当課	塩原支所産業観光建設課
見直しの方向性	継続すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して補助の必要性があるが、改善すべき事項がある</li> </ul>
委員会意見	観光に関する補助金は、市として観光事業のグランドデザインを描き、庁内外における事業の分担等を整理した上で整理統合すべきである。

補助金名称	75 塩原温泉まつり運営費補助金
担当課	塩原支所産業観光建設課
見直しの方向性	継続すべき <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して補助の必要性が認められる</li> </ul>